

常なる磐

つねなる いわ

令和3年3月5日(金)

その2

◇ 秘密兵器④

グラウンドから「ガリガリガリガリ…」これまでにない、力強い引っ掻き音。砂塵を巻き上げて進む軽トラ。後方には、いつものように「根こそぎ君NEO」を纏う。

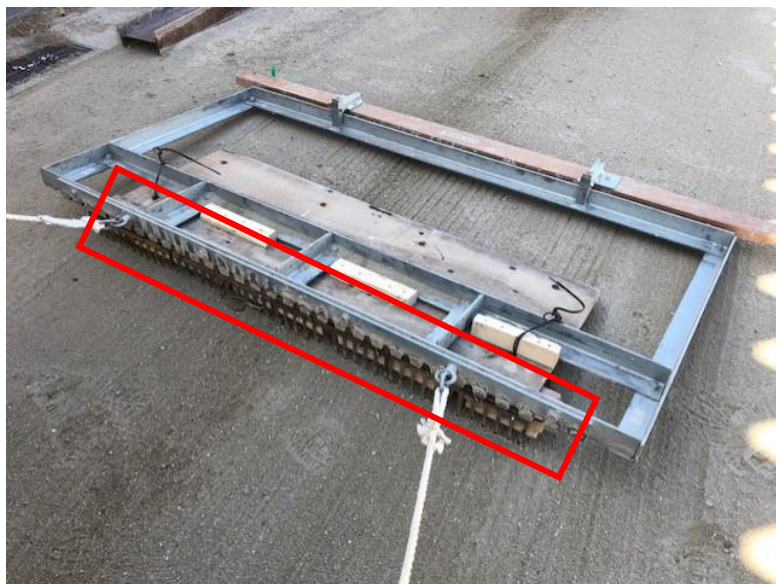
停止した「根こそぎ君NEO」をよく見ると、またまた進化しているではないか。

山田校務員の再改良によって、「根こそぎ君」は、バージョンⅢに生まれ変わった。



再命名は「根こそぎ君 根尾」。私は中日ファンではない根の尾っぽ、つまり『芝系雑草の根の先端まで刈り取る思い』を意味している。

改良が加わったのは、赤の部分。拡大したものが、右の写真である。



すり減った従来の刃を補うように、新たに鬼滅の刃きめつのやいばが取り付けられた。

これは、廃棄になった鉄製熊手（レーキ）の刃の部分を再利用している。

廃棄せずにとっておくだけなら無用の長物だが、このように形を変えると、ある意味「宝」になる。4枚残しておいたことも大ヒットである。

【鬼滅の刃】を纏った「根こそぎ君 根尾」は効果満点。まさに秘密兵器となった。

さて、先日配付された「PTAおかざき」2・3月合併号の2面に本校の記事が掲載された。

記事間のスナップ写真は、昨年8月末に行った「親子奉仕活動（グラウンドの草刈取り）」である。



雑草急成長期の8月の写真とはいえ、グラウンドの雑草は、コケと双壁の本校最大の難敵であると改めて思う。

◆8/22



◇3月上旬



とりあえず、両難敵の目途は付きそうだ。

そして、今、自分の目の前には「PTAおかざき」の進んでいない原稿。

…新たに現れた難敵に、苦戦格闘中なのである。